

地方独立行政法人山口県立病院機構の業務の実績に関する評価の実施要領

第1 趣 旨

地方独立行政法人法第28条及び第30条の規定に基づいて地方独立行政法人山口県立病院機構評価委員会（以下「評価委員会」という。）が行う地方独立行政法人山口県立病院機構（以下「法人」という。）の業務の実績に関する評価を適切に行うため、評価の実施に関し必要な事項を定める。

第2 評価委員会が行う評価の目的

評価委員会が行う評価は、法人の業務運営の自主的、継続的な見直し、改善を促し、もって、法人の業務の質の向上、運営の効率化、透明性の確保等に資することを目的として行う。

第3 評価の種類等

評価委員会が実施する評価の種類、対象、趣旨及び実施時期は、次表のとおりとする。

種 類	対 象	趣 旨	実施時期
事業年度評価	各事業年度における中期計画の進捗状況	中期目標の達成に向けた中期計画の進捗度の点検	当該事業年度の終了後概ね5月以内
中期目標期間評価	当該中期目標の期間における中期目標の達成状況	中期目標の達成・未達成の確認	当該中期目標の期間の終了後概ね5月以内

第4 評価の方法

1 評価の手法

評価は、その目的を効果的、効率的に達成するため、法人の自己評価の結果を活用する間接評価の手法により行う。

2 評価項目

評価項目は、次の各号に掲げる評価の種類に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 事業年度評価 別表第1
- (2) 中期目標期間評価 別表第2

3 評価基準及びその判断の目安

評価基準及びその判断の目安は、次の各号に掲げる評価の種類に応じ、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 事業年度評価 別表第3
- (2) 中期目標期間評価 別表第4

4 評価の手順

評価の手順は次のとおりとする。

- (1) 法人の自己評価の実施、業務実績報告書の提出

法人は、この要領に定める評価の方法に基づき自己評価を行い、次の各号に掲げる評価の種類に応じ、当該各号に定める様式によりその結果を業務実績報告書として取りまとめ、評価の実施時期が属する年度の6月30日までに評価委員会に提出する。

- ① 事業年度評価 別記様式第1号
- ② 中期目標期間評価 別記様式第2号

- (2) 評価委員会による検証

評価委員会は、法人から提出された書類の審査、法人関係者からのヒアリング等に基づき、法人の自己評価結果の妥当性を検証する。

なお、評価委員会が法人に対し追加資料の提出を依頼する場合は、どの項目の判断材料として、どのような趣旨で必要なかを明らかにし、かつ、評価に必要不可欠なものに限定して行うものとする。

- (3) 評価書原案の作成、法人への提示

評価委員会は、検証結果に基づいて、次の各号に掲げる評価の種類に応じ、当該各号に定める様式により、評価書の原案を作成し、法人に提示する。

- ① 事業年度評価 別記様式第3号
- ② 中期目標期間評価 別記様式第4号

- (4) 評価書原案に対する法人の意見の申出

法人は、評価書原案に対して意見がある場合、書面により評価委員会に申し出る。

- (5) 評価書の確定

法人から意見の申出があったときは、評価委員会は、法人関係者の説明を受けて、当該意見の適否を審議し、必要に応じ評価書原案に修正を加え、評価書を確定させる。

法人から意見の申出がなかったときは、評価書原案は、評価書として確定する。

第5 評価結果の取扱い等

1 評価結果の通知、報告、公表

評価委員会は、評価書を確定したときは、すみやかに当該評価書を法人及び知事に送付するとともに、山口県のホームページに掲載する。

2 評価結果の活用

評価委員会は、評価実施の際、従前の評価結果等の法人の業務運営への活用状況を確認する。

3 個人情報の取扱い

評価の実施に当たっては、山口県情報公開条例、山口県個人情報保護条例の規定を踏まえ、個人に関する情報その他の情報の取扱いに留意する。

第6 会議の公開等

評価に係る評価委員会の会議は公開とし、会議資料及び審議要旨を山口県のホームページに掲載する。

第7 評価の方法の継続的な見直し

この要領に定める評価の方法については、評価の実施状況を踏まえ、必要に応じて見直しを行う。

附 則

この要領は、平成23年12月27日から施行し、地方独立行政法人山口県立病院機構の平成23年度における業務の実績に係る評価から適用する。

別表第1 事業年度評価における評価項目（要領第4-2(1)関係）

区 分	評 価 項 目
個別項目別評価	小(細)項目に記載されている事項ごとの年度計画の達成状況
大項目別評価	次の4つの大項目ごとの中期計画の進捗状況 1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 2 業務運営の改善及び効率化に関する事項 3 財務内容の改善に関する事項（予算、収支計画及び資金計画） 4 その他業務運営に関する重要事項
全体評価	中期計画全体の進捗状況

備考

- 1 事業年度評価は、個別項目別評価の結果を基に、大項目別評価、全体評価の結果を順次導くことを基本とする。
- 2 個別項目別評価は、原則、中期計画に対する年度計画の小項目に記載されている事項を評価項目とするが、小項目の下に細項目があるものは、当該細項目を評価項目とし、小項目がないものは中項目を評価項目とする。
- 3 中期計画第3から第7に係る項目（予算等、短期借入金、財産処分、剰余金、料金に関する事項）に対する年度計画の実績については、経常収支の改善を評価項目とし、その他の事項は、業務運営の改善及び効率化に関する事項及び財務内容の改善に関する事項について評定する際の参考資料として、個別項目別評価における評価項目としない。

別表第2 中期目標期間評価における評価項目（要領第4-2(2)関係）

区 分	評 価 項 目
個別項目別評価	小(細)項目に記載されている事項ごとの中期計画の達成状況
大項目別評価	次の4つの大項目ごとの中期目標の達成状況 1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 2 業務運営の改善及び効率化に関する事項 3 財務内容の改善に関する事項 4 その他業務運営に関する重要事項
全体評価	中期目標全体の達成状況

備考

- 1 中期目標期間評価は、個別項目別評価の結果を基に、大項目別評価、全体評価の結果を順次導くことを基本とする。
- 2 個別項目別評価は、原則、中期計画の小項目に記載されている事項を評価項目とするが、小項目の下に細項目があるものは、当該細項目を評価項目とし、小項目がないものは中項目を評価項目とする。
- 3 中期計画第3から第7に係る項目（予算等、短期借入金、財産処分、剰余金、料金に関する事項）の実績については、経常収支の改善を評価項目とし、その他の事項は、業務運営の改善及び効率化に関する事項及び財務内容の改善に関する事項について評定する際の参考資料として、個別項目別評価における評価項目としない。

別表第3 事業年度評価における評価基準及びその判断の目安（要領第4-3(1)関係）

区 分	評価基準及びその判断の目安			
個別項目別評価	評価基準		判断の目安	
	評語	評点	数値目標を掲げる事項にあつては、その達成状況が次の区分のいずれに該当するかによる（小数点以下第1位四捨五入）	取組目標を掲げる事項にあつては、その達成状況が次の区分のいずれに該当するかによる
	年度計画を十二分に達成	5	達成度が120%以上であるとき	当該取組の結果、所期の目的を上回る優れた成果等を得たとき
	年度計画を十分達成	4	達成度が100%以上120%未満であるとき	当該取組の結果、所期の目的を上回る成果等を得たとき
	年度計画を概ね達成	3	達成度が90%以上100%未満であるとき	当該取組の結果、所期の成果等を得たとき
	年度計画はやや未達成	2	達成度が70%以上90%未満であるとき	取り組んではいるが、所期の成果等を得られなかったとき
年度計画は未達成	1	達成度が70%未満であるとき	取組が行われていないとき	
大項目別評価	評価基準		判断の目安	
	評語	符号	当該大項目に係る個別項目別評価の評点の平均値が、次の区分のいずれに該当するかによる（小数点以下第2位四捨五入）	
	中期計画の進捗は優れて順調	s	4.3以上	
	中期計画の進捗は順調	a	3.5以上4.2以下	
中期計画の進捗は概ね順調	b	2.7以上3.4以下		

	中期計画の進捗はやや遅れている	c	1. 9以上2. 6以下
	中期計画の進捗は遅れている	d	1. 8以下
全体評価	評価基準		判断の目安
	評語	符号	各大項目に係る個別項目別評価の評点の平均値に当該大項目のウエイトを乗じて得た数値の合計値が、次の区分のいずれに該当するかによる（小数点以下第2位四捨五入）
	中期計画の進捗は優れて順調	S	4. 3以上
	中期計画の進捗は順調	A	3. 5以上4. 2以下
	中期計画の進捗は概ね順調	B	2. 7以上3. 4以下
	中期計画の進捗はやや遅れている	C	1. 9以上2. 6以下
	中期計画の進捗は遅れている	D	1. 8以下

備考

1 個別項目別評価における判断の目安

- (1) 項目内に複数の取組（数値目標を含む）がある場合は、取組ごとに基準及び目安と照らし合わせた上で、総合的に判断する。
- (2) 評定に当たっては、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。

2 大項目別評価における判断の目安

評定に当たっては、当該大項目に係る個別項目別評価の評点の平均値をもとに大項目全体を機械的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。

3 全体評価における判断の目安

(1) 判断の目安となる値の算定に用いる大項目のウエイトは、原則として次のとおりとする。

- | | |
|-----------------------------------|------|
| ① 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 | 0.50 |
| ② 業務運営の改善及び効率化に関する事項 | 0.20 |
| ③ 財務内容の改善に関する事項（予算、収支計画及び資金計画） | 0.20 |
| ④ その他業務運営に関する重要事項 | 0.10 |

(2) 評定に当たっては、全体評価における判断の目安に用いる数値をもとに機械的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。

別表第4 中期目標期間評価における評価基準及びその判断の目安（要領第4-3(2)関係）

区 分	評価基準及びその判断の目安			
個別項目別評価	評価基準		判断の目安	
	評語	評点	数値目標を掲げる事項にあつては、その達成状況が次の区分のいずれに該当するかによる（小数点以下第1位四捨五入）	取組目標を掲げる事項にあつては、その達成状況が次の区分のいずれに該当するかによる
	中期計画を十二分に達成	5	達成度が120%以上であるとき	当該取組の結果、所期の目的を上回る優れた成果等を得たとき
	中期計画を十分達成	4	達成度が100%以上120%未満であるとき	当該取組の結果、所期の目的を上回る成果等を得たとき
	中期計画を概ね達成	3	達成度が90%以上100%未満であるとき	当該取組の結果、所期の成果等を得たとき
	中期計画はやや未達成	2	達成度が70%以上90%未満であるとき	取り組んではいるが、所期の成果等を得られなかったとき
中期計画は未達成	1	達成度が70%未満であるとき	取組が行われていないとき	
大項目別評価	評価基準		判断の目安	
	評語	符号	当該大項目に係る個別項目別評価の評点の平均値が、次の区分のいずれに該当するかによる（小数点以下第2位四捨五入）	
	中期目標を十二分に達成	s	4.3以上	
	中期目標を十分達成	a	3.5以上4.2以下	
中期目標を概ね達成	b	2.7以上3.4以下		

	中期目標は やや未達成	c	1. 9 以上 2. 6 以下
	中期目標は 未達成	d	1. 8 以下
全体評価	評価基準		判断の目安
	評語	符号	各大項目に係る個別項目別評価の評点の平均値に当該大項目のウエイトを乗じて得た数値の合計値が、次の区分のいずれに該当するかによる（小数点以下第2位四捨五入）
	中期目標を 十二分に達成	S	4. 3 以上
	中期目標を 十分達成	A	3. 5 以上 4. 2 以下
	中期目標を 概ね達成	B	2. 7 以上 3. 4 以下
	中期目標は やや未達成	C	1. 9 以上 2. 6 以下
	中期目標は 未達成	D	1. 8 以下

備考

1 個別項目別評価における判断の目安

- (1) 項目内に複数の取組（数値目標を含む）がある場合は、取組ごとに基準及び目安と照らし合わせた上で、総合的に判断する。
- (2) 評定に当たっては、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。

2 大項目別評価における判断の目安

評定に当たっては、当該大項目に係る個別項目別評価の評点の平均値をもとに大項目全体を機械的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。

3 全体評価における判断の目安

- (1) 判断の目安となる値の算定に用いる大項目のウエイトは、原則として次のとおりとする。
 - ① 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項 0. 5 0
 - ② 業務運営の改善及び効率化に関する事項 0. 2 0
 - ③ 財務内容の改善に関する事項 0. 2 0
 - ④ その他業務運営に関する重要事項 0. 1 0

- (2) 評定に当たっては、全体評価における判断の目安に用いる数値をもとに機械的に判断するばかりでなく、必要に応じ、重要な意義を有する事項や優れた取組がなされている事項その他法人を取り巻く諸事情を考慮する。

平成 年度に係る業務の実績に関する報告書
(事業年度評価)

平成 年 月 日

地方独立行政法人山口県立病院機構

1	<u>法人の概要</u>	
(1)	名称	
(2)	所在地	
(3)	成立年月日	
(4)	設立団体	
(5)	中期目標の期間	
(6)	目的及び業務	
(7)	資本金の額	
(8)	代表者の役職氏名	
(9)	役員及び常勤職員の数	
(10)	組織図	
(11)	設置運営する病院の概要	
2	<u>自己評価結果</u>	
(1)	総合的な評定	
(2)	評価概要	
(3)	対処すべき課題	
(4)	従前の評価結果等の活用状況	
(5)	項目別評価結果総括表	
3	<u>中期計画の各項目ごとの実施状況</u>	
第1	県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	
1	医療の提供	
(1)	県立病院として積極的に対応すべき医療の充実	
(2)	医療従事者の確保、専門性の向上	
(3)	施設設備の整備	
(4)	医療に関する安全性の確保	
(5)	患者サービスの向上	
(6)	地域医療への支援	
2	医療に関する調査及び研究	
3	医療従事者等の研修	
第2	業務運営の改善及び効率化に関する事項	
1	経営体制の確立	
2	効率的・効果的な業務運営	
3	収入の確保、費用の節減・適正化	
第3	財務内容の改善に関する事項	
1	予算	
2	収支計画	
3	資金計画	
4	短期借入金の限度額	
5	重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	
6	剰余金の使途	
第4	その他業務運営に関する重要事項	
1	人事に関する計画	
2	就労環境に関する計画	
4	<u>その他法人の現況に関する事項</u>	
(1)	業務の状況	
(2)	財務の状況	
(3)	組織の状況	
(4)	主要な施設の状況	

注：中期目標期間の最終年度に係る業務の実績に関する報告書にあつては、1及び4に掲げる事項は、中期目標に係る業務の実績に関する報告書の記載をもって省略することができる。

1 法人の概要 (報告書提出日の属する年度の5月1日現在)

(10) 組織図

(1) 名称

(2) 所在地

(3) 成立年月日

(4) 設立団体

(5) 中期目標の期間

(6) 目的及び業務

ア 目的

イ 業務

(7) 資本金の額 千円

(8) 代表者の役職氏名

(9) 役員及び常勤職員の数

ア 役員	人
理事	人
理事長	人
副理事	人
理事	人
監事	人
役員計	人
イ 職員(常勤)	人
医師	人
医療技術	人
看護職	人
その他	人
職員計	人

(11) 設置運営する病院の概要

病院の名称	総合医療センター	こころの医療センター
所在地		
開設時期		
許可病床数		
一般		
感染症		
精神		
診療科目		
主な医療機能		

2 自己評価結果
(1) 総合的な評定

(エ) その他業務運営に関する重要事項

(2) 評価概要
ア 総合的な状況

(3) 対処すべき課題

イ 大項目ごとの状況
(7) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

(4) 従前の評価結果等の活用状況

(1) 業務運営の改善及び効率化に関する事項

(7) 財務内容の改善に関する事項

【記載上の留意事項】

- 注1：「(1) 総合的な評定」欄には、全体評価に係る評定及びその理由を記載する。
注2：「(2) 評価概要 ア 総合的な状況」欄には、当該年度における法人の業務運営全体についての特徴的な事項、長所(優れた点、特色ある点、重要な意義を有する点等)、問題点(中期目標の達成に特に重要な影響を及ぼす事象、改善が必要な事項等)等の要点を記載する。
注3：「(2) 評価概要 イ 大項目ごとの状況」欄には、大項目ごとに大項目別評価の評定、長所、問題点等を記載する。
注4：「(3) 対処すべき課題」欄には、評価の結果明らかになった課題について、その内容、対応方針(長所の伸長、問題点の改善に向けた方策等)を記載する。
注5：「(4) 従前の評価結果等の活用状況」欄には、従前の自己評価、評価委員会評価の結果を踏まえ、当該年度に改善を行った事項等について、その概要を記載する。

(5) 項目別評価結果総括表

区分 (大項目) (中項目) (小項目)	評価対象 個別項目数 ①	個別項目別評価の評点の内訳 (個数)					個別項目別 評価の平均値 ⑧	大項目別 評価 ⑨	大項目の ウェイト ⑩	個別項目別 評価の平均値 (ウェイト 反映後) ⑪	全体評価 ⑫
		5点 ②	4点 ③	3点 ④	2点 ⑤	1点 ⑥					
I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上											
1 医療の提供											
(1) 県立病院として積極的に対応すべき医療の充実											
(2) 医療従事者の確保、専門性の向上											
(3) 施設設備の整備											
(4) 医療に関する安全性の確保											
(5) 患者サービスの向上											
(6) 地域医療への支援											
2 医療に関する調査及び研究											
3 医療従事者等の研修											
II 業務運営の改善及び効率化											
1 経営体制の確立											
2 効率的・効果的な業務運営											
3 収入の確保、費用の節減・適正化											
III 財務内容の改善 (予算、収支計画及び資金計画)											
IV その他業務運営に関する重要事項											
1 人事に関する計画											
2 就労環境に関する計画											
全 体											

3 中期計画の各項目ごとの実施状況

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (1) 県立病院として積極的に対応すべき医療の充実

中期目標	
------	--

中期計画	平成	年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (2) 医療従事者の確保、専門性の向上

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評価	年度計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (3) 施設設備の整備

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評価	年度計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (4) 医療に関する安全性の確保

中期目標	
------	--

中期計画	平成	年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (5) 患者サービスの向上

中期目標	
------	--

中期計画	平成	年度の年度計画	評価	年度計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (6) 地域医療への支援

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評価	年度計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	2 医療に関する調査及び研究

中期目標	
------	--

中期計画	平成	年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	3 医療従事者等の研修

中期目標	
------	--

中期計画	平成	年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項
中項目	1 経営体制の確立

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項
中項目	2 効率的・効果的な業務運営

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評価	年度計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項
中項目	3 収入の確保、費用の節減・適正化

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評価	年度計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目 第3 財務内容の改善に関する事項

中期目標

中期計画	平成 年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	1 予算

中期計画		平成 年度の年度計画及びその実績				特記事項
(百万円)		(百万円)				
区分	金額	計画	実績	増	減	
収入						
支出						
【人件費の見積り】		【人件費の見積り】				

注：「特記事項」欄には、計画と実績との間に重要な差がある場合に、その主な要因を記載する。(以下「中項目 6 剰余金の使途」まで同様)

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	2 収支計画

中期計画		平成 年度の年度計画及びその実績				特記事項
(百万円)		(百万円)				
区分	金額	区分	計画	実績	増減	
収入の部		収入の部				
支出の部		支出の部				
純利益		純利益				

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	3 資金計画

中期計画		平成 年度の年度計画及びその実績				特記事項
区分	金額	区分	計画	実績	増減	
資金収入		資金収入				
資金支出		資金支出				

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	4 短期借入金の限度額

中期計画	平成 年度の年度計画	左の実績	特記事項

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	5 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画	平成 年度の年度計画	左の実績	特記事項

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	6 剰余金の使途

中期計画	平成 年度の年度計画	左の実績	特記事項

大項目	第4 その他業務運営に関する重要事項
中項目	1 人事に関する計画

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

大項目	第4 その他業務運営に関する重要事項
中項目	2 就労環境に関する計画

中期目標	
------	--

中期計画	平成 年度の年度計画	評定	年度計画の達成状況等の具体的説明	評定の理由、長所及び問題点等

4 その他法人の現況に関する事項

(1) 業務の状況

区 分		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備 考	
総合医療 センター	入院	延患者数					1年間(4月1日～3月31日)の入院患者数の累計	
		1日平均患者数					延入院患者数÷延入院診療日数	
		病床利用率(一般)	%					延入院患者数(一般病床)÷延病床数(一般病床)
		新規患者数	人					新規の入院患者数
		平均在院日数	日					在院患者延数÷{(新入院患者数+退院患者数)÷2}
	外来	診療単価	円					入院診療収益÷延入院患者数
		延患者数	人					1年間(4月1日～3月31日)の外来患者数の累計
		1日平均患者数	人					延外来患者数÷延外来診療日数
		新規患者数	人					新規の外来患者数
		診療単価	円					外来診療収益÷延外来患者数
こころの医療 センター	入院	延患者数					1年間(4月1日～3月31日)の入院患者数の累計	
		1日平均患者数	人				延入院患者数÷延入院診療日数	
		病床利用率	%					延入院患者数÷延病床数
		新規患者数	人					新規の入院患者数
		平均在院日数	日					在院患者延数÷{(新入院患者数+退院患者数)÷2}
	外来	診療単価	円					入院診療収益÷延入院患者数
		延患者数	人					1年間(4月1日～3月31日)の外来患者数の累計
		1日平均患者数	人					延外来患者数÷延外来診療日数
		新規患者数	人					新規の外来患者数
		診療単価	円					外来診療収益÷延外来患者数

(2) 財務の状況

ア 貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
資産合計				
固定資産				
流動資産				
負債合計				
固定負債				
流動負債				
純資産合計				
資本金				
資本剰余金				
利益剰余金				
負債純資産合計				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

イ 損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
経常収益 A				
医業収益				
運営費負担金収益				
その他の経常収益				
経常費用 B				
医業費用				
一般管理費				
その他の経常費用				
経常利益 A-B				
臨時損益 C				
当期純利益 A-B+C				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

ウ キャッシュ・フロー計算書 (要約) (単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
業務活動によるキャッシュ・フロー A				
投資活動によるキャッシュ・フロー B				
財務活動によるキャッシュ・フロー C				
資金に係る換算差額 D				
資金増加額(又は減少額) E=A+B+C+D				
資金期首残高 F				
資金期末残高 E+F				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

エ 行政サービス実施コスト計算書 (要約) (単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
業務費用 A				
損益計算書上の費用				
(控除) 自己収入等				
その他の行政サービス実施コスト B				
(控除) 設立団体納付額 C				
行政サービス実施コスト A+B-C				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

(3) 組織の状況

ア 常勤職員

(単位：人)

区分	平成23年5月1日	平成24年5月1日	平成25年5月1日	平成26年5月1日	平成27年5月1日
医師					
歯科医師					
薬剤師					
診療放射線技師					
臨床検査技師					
理学療法士					
作業療法士					
歯科衛生士					
臨床工学技士					
栄養士					
保健師					
助産師					
看護師					
電気技師					
社会福祉					
精神保健福祉士					
臨床心理技術者					
事務					
病棟員・技術員					
計					
うち					
県					
派遣					

第 期中期目標に係る業務の実績に関する報告書
(中期目標期間評価)

平成 年 月 日

地方独立行政法人山口県立病院機構

1	<u>法人の概要</u>	
(1)	名称	
(2)	所在地	
(3)	成立年月日	
(4)	設立団体	
(5)	中期目標の期間	
(6)	目的及び業務	
(7)	資本金の額	
(8)	代表者の役職氏名	
(9)	役員及び常勤職員の数	
(10)	組織図	
(11)	設置運営する病院の概要	
2	<u>自己評価結果</u>	
(1)	総合的な評定	
(2)	評価概要	
(3)	対処すべき課題	
(4)	従前の評価結果等の活用状況	
(5)	項目別評価結果総括表	
3	<u>中期計画の各項目ごとの達成状況</u>	
第1	県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	
1	医療の提供	
(1)	県立病院として積極的に対応すべき医療の充実	
(2)	医療従事者の確保、専門性の向上	
(3)	施設設備の整備	
(4)	医療に関する安全性の確保	
(5)	患者サービスの向上	
(6)	地域医療への支援	
2	医療に関する調査及び研究	
3	医療従事者等の研修	
第2	業務運営の改善及び効率化に関する事項	
1	経営体制の確立	
2	効率的・効果的な業務運営	
3	収入の確保、費用の節減・適正化	
第3	財務内容の改善に関する事項	
1	予算	
2	収支計画	
3	資金計画	
4	短期借入金の限度額	
5	重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画	
6	剰余金の使途	
第4	その他業務運営に関する重要事項	
1	人事に関する計画	
2	就労環境に関する計画	
4	<u>その他法人の現況に関する事項</u>	
(1)	業務の状況	
(2)	財務の状況	
(3)	組織の状況	
(4)	主要な施設の状況	

1 法人の概要 (報告書提出日の属する年度の5月1日現在)

(10) 組織図

- (1) 名称
- (2) 所在地
- (3) 成立年月日
- (4) 設立団体
- (5) 中期目標の期間
- (6) 目的及び業務
ア 目的

イ 業務

(7) 資本金の額 千円

(8) 代表者の役職氏名

(9) 役員及び常勤職員の数

ア 役員	人
理事長	人
副理事長	人
理事	人
監事	人
役員計	人
イ 職員(常勤)	人
医師	人
医療技術	人
看護職	人
その他	人
職員計	人

(11) 設置運営する病院の概要

病院の名称	総合医療センター	こころの医療センター
所在地		
開設時期		
許可病床数		
一般		
感染症		
精神		
診療科目		
主な医療機能		

2 自己評価結果
(1) 総合的な評定

(エ) その他業務運営に関する重要事項

(2) 評価概要
ア 総合的な状況

(3) 対処すべき課題

イ 大項目ごとの状況
(7) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

(4) 従前の評価結果等の活用状況

(1) 業務運営の改善及び効率化に関する事項

(7) 財務内容の改善に関する事項

【記載上の留意事項】

- 注1：「(1) 総合的な評定」欄には、全体評価に係る評定及びその理由を記載する。
注2：「(2) 評価概要 ア 総合的な状況」欄には、当該中期目標期間における法人の業務運営全体についての特徴的な事項、長所(優れた点、特色ある点、重要な意義を有する点等)、問題点(中期目標の達成に特に重要な影響を及ぼす事象、改善が必要な事項等)等の要点を記載する。
注3：「(2) 評価概要 イ 大項目ごとの状況」欄には、大項目ごとに大項目別評価の評定、長所、問題点等を記載する。
注4：「(3) 対処すべき課題」欄には、評価の結果明らかになった課題について、その内容、対応方針(長所の伸長、問題点の改善に向けた方策等)を記載する。
注5：「(4) 従前の評価結果等の活用状況」欄には、従前の自己評価、評価委員会評価の結果を踏まえ、当該中期目標期間に改善を行った事項等について、その概要を記載する。

(5) 項目別評価結果総括表

区分 (大項目) (中項目) (小項目)	評価対象 個別項目数 ①	個別項目別評価の評点の内訳 (個数)						個別項目別 評価の平均値 ⑧	大項目別 評価 ⑨	大項目の ウェイト ⑩	個別項目別 評価の平均値 (ウェイト 反映後) ⑪	全体評価 ⑫
		5点 ②	4点 ③	3点 ④	2点 ⑤	1点 ⑥	計 ⑦					
I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上												
1 医療の提供												
(1) 県立病院として積極的に対応すべき医療の充実												
(2) 医療従事者の確保、専門性の向上												
(3) 施設設備の整備												
(4) 医療に関する安全性の確保												
(5) 患者サービスの向上												
(6) 地域医療への支援												
2 医療に関する調査及び研究												
3 医療従事者等の研修												
II 業務運営の改善及び効率化												
1 経営体制の確立												
2 効率的・効果的な業務運営												
3 収入の確保、費用の節減・適正化												
III 財務内容の改善												
IV その他業務運営に関する重要事項												
1 人事に関する計画												
2 就労環境に関する計画												
全 体												

3 中期計画の各項目ごとの達成状況

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (1) 県立病院として積極的に対応すべき医療の充実

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (2) 医療従事者の確保、専門性の向上

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (3) 施設設備の整備

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (4) 医療に関する安全性の確保

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (5) 患者サービスの向上

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	1 医療の提供 (6) 地域医療への支援

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	2 医療に関する調査及び研究

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
中項目	3 医療従事者等の研修

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項
中項目	1 経営体制の確立

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項
中項目	2 効率的・効果的な業務運営

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項
中項目	3 収入の確保、費用の節減・適正化

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目 第3 財務内容の改善に関する事項

中期目標

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	1 予算

中期計画及びその実績				増減	特記事項
区分	計画	実績	(百万円)		
収入					
支出					

【人件費の見積り】

注：「特記事項」欄には、計画と実績との間に重要な差がある場合に、その主な要因を記載する。(以下「中項目 6 剰余金の使途」まで同様)

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	2 収支計画

中期計画及びその実績				特記事項
区分	計画	実績	増減	
収入の部				
支出の部				
純利益				

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	3 資金計画

中期計画及びその実績				増減	特記事項
区分	計画	実績	(百万円)		
資金収入					
資金支出					

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	4 短期借入金の限度額

	中期計画	左の実績	特記事項

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	5 重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

	中期計画	左の実績	特記事項

大項目	第3 財務内容の改善に関する事項
中項目	6 剰余金の使途

	中期計画	左の実績	特記事項

大項目	第4 その他業務運営に関する重要事項
中項目	1 人事に関する計画

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

大項目	第4 その他業務運営に関する重要事項
中項目	2 就労環境に関する計画

中期目標	
------	--

中期計画	評価	中期計画の達成状況等の具体的説明	評価の理由、長所及び問題点等

4 その他法人の現況に関する事項

(1) 業務の状況

区分		分	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
総合医療 センター	入院	延患者数	人					1年間(4月1日～3月31日)の入院患者数の累計
		1日平均患者数	人					延入院患者数÷延入院診療日数
		病床利用率(一般)	%					延入院患者数(一般病床)÷延病床数(一般病床)
		新規患者数	人					新規の入院患者数
		平均在院日数	日					在院患者延数÷{(新入院患者数+退院患者数)÷2}
	外来	診療単価	円					入院診療収益÷延入院患者数
		延患者数	人					1年間(4月1日～3月31日)の外来患者数の累計
		1日平均患者数	人					延外来患者数÷延外来診療日数
		新規患者数	人					新規の外来患者数
		診療単価	円					外来診療収益÷延外来患者数
こころの医療 センター	入院	延患者数	人					1年間(4月1日～3月31日)の入院患者数の累計
		1日平均患者数	人					延入院患者数÷延入院診療日数
		病床利用率	%					延入院患者数÷延病床数
		新規患者数	人					新規の入院患者数
		平均在院日数	日					在院患者延数÷{(新入院患者数+退院患者数)÷2}
	外来	診療単価	円					入院診療収益÷延入院患者数
		延患者数	人					1年間(4月1日～3月31日)の外来患者数の累計
		1日平均患者数	人					延外来患者数÷延外来診療日数
		新規患者数	人					新規の外来患者数
		診療単価	円					外来診療収益÷延外来患者数

(2) 財務の状況

ア 貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
資産合計				
固定資産				
流動資産				
負債合計				
固定負債				
流動負債				
純資産合計				
資本金				
資本剰余金				
利益剰余金				
負債純資産合計				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

イ 損益計算書 (要約)

(単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
経常収益 A				
医業収益				
運営費負担金収益				
その他の経常収益				
経常費用 B				
医業費用				
一般管理費				
その他の経常費用				
経常利益 A-B				
臨時損益 C				
当期純利益 A-B+C				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

ウ キャッシュ・フロー計算書 (要約) (単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
業務活動によるキャッシュ・フロー A				
投資活動によるキャッシュ・フロー B				
財務活動によるキャッシュ・フロー C				
資金に係る換算差額 D				
資金増加額(又は減少額) E=A+B+C+D				
資金期首残高 F				
資金期末残高 E+F				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

エ 行政サービス実施コスト計算書 (要約) (単位：百万円)

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
業務費用 A				
損益計算書上の費用				
(控除) 自己収入等				
その他の行政サービス実施コスト B				
(控除) 設立団体納付額 C				
行政サービス実施コスト A+B-C				

※百万円未満四捨五入。マイナスは△で表示。

(3) 組織の状況

ア 常勤職員

(単位：人)

区 分	平成23年5月1日	平成24年5月1日	平成25年5月1日	平成26年5月1日	平成27年5月1日
医師					
歯科医師					
薬剤師					
診療放射線技師					
臨床検査技師					
理学療法士					
作業療法士					
歯科衛生士					
臨床工学技士					
栄養士					
保健師					
助産師					
看護師					
電気技師					
社会福祉					
精神保健福祉士					
臨床心理技術者					
事務					
病棟員・技術員					
計					
うち					
県					
派遣					

別記様式第3号

地方独立行政法人山口県立病院機構の 平成 年度に係る業務の実績に関する評価結果

- 1 評価実施の根拠法

- 2 評価の対象

- 3 評価の目的

- 4 評価者（評価委員会委員名簿）

- 5 評価を実施した時期

- 6 評価方法の概要

- 7 評価の結果
 - (1) 総合的な評定

 - (2) 概況
 - ア 全体的な状況

イ 大項目ごとの状況

(ア) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

(イ) 業務運営の改善及び効率化に関する事項

(ウ) 財務内容の改善に関する事項

(エ) その他業務運営に関する重要事項

(3) 従前の評価結果等の法人の業務運営への活用状況

(4) 法人による自己評価結果と異なる評価を行った事項

8 法人に対する勧告

9 法人からの意見の申出とその対応

10 項目別評価結果総括表

(別表のとおり)

注1：「7 評価の結果 (1) 総合的な評定」欄には、全体評価に係る評定及びその理由を記載する。

注2：「7 評価の結果 (2) 概況」欄には、当該年度の法人の業務運営における特徴的な事項、長所、問題点等に関し、評価の目的を達成するため、説明を付すことが適当と判断した事項、特記することが適当と判断した事項等について記載する。

注3：「法人に対する勧告」欄は、法人に対し必要な措置を求める必要があると判断した事項について記載する。

別表 項目別評価結果総括表

区分 (大項目) (中項目) (小項目)	評価対象 個別項目数 ①	個別項目別評価の評点の内訳 (個数)						個別項目別 評価の平均値 ⑧	大項目別 評価 ⑨	大項目の ウェイト ⑩	個別項目別 評価の平均値 (ウェイト 反映後) ⑪	全体評価 ⑫
		5点 ②	4点 ③	3点 ④	2点 ⑤	1点 ⑥	計 ⑦					
I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上												
1 医療の提供												
(1) 県立病院として積極的に対応すべき医療の充実												
(2) 医療従事者の確保、専門性の向上												
(3) 施設設備の整備												
(4) 医療に関する安全性の確保												
(5) 患者サービスの向上												
(6) 地域医療への支援												
2 医療に関する調査及び研究												
3 医療従事者等の研修												
II 業務運営の改善及び効率化												
1 経営体制の確立												
2 効率的・効果的な業務運営												
3 収入の確保、費用の節減・適正化												
III 財務内容の改善 (予算、収支計画及び資金計画)												
IV その他業務運営に関する重要事項												
1 人事に関する計画												
2 就労環境に関する計画												
全 体												

別記様式第4号

地方独立行政法人山口県立病院機構の 第 期中期目標に係る業務の実績に関する評価結果

- 1 評価実施の根拠法

- 2 評価の対象

- 3 評価の目的

- 4 評価者（評価委員会委員名簿）

- 5 評価を実施した時期

- 6 評価方法の概要

- 7 評価の結果
 - (1) 総合的な評定

 - (2) 概況
 - ア 全体的な状況

イ 大項目ごとの状況

(ア) 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

(イ) 業務運営の改善及び効率化に関する事項

(ウ) 財務内容の改善に関する事項

(エ) その他業務運営に関する重要事項

(3) 従前の評価結果等の法人の業務運営への活用状況

(4) 法人による自己評価結果と異なる評価を行った事項

8 法人に対する勧告

9 法人からの意見の申出とその対応

10 項目別評価結果総括表

(別表のとおり)

注1：「7 評価の結果 (1) 総合的な評定」欄には、全体評価に係る評定及びその理由を記載する。

注2：「7 評価の結果 (2) 概況」欄には、当該中期目標期間の法人の業務運営における特徴的な事項、長所、問題点等に関し、評価の目的を達成するため、説明を付すことが適当と判断した事項、特記することが適当と判断した事項等について記載する。

注3：「法人に対する勧告」欄は、法人に対し必要な措置を求める必要があると判断した事項について記載する。

別表 項目別評価結果総括表

区分 (大項目) (中項目) (小項目)	評価対象 個別項目数 ①	個別項目別評価の評点の内訳 (個数)					個別項目別 評価の評点 の平均値 ⑧	大項目別 評価 ⑨	大項目の ウェイト ⑩	個別項目別 評価の評点 の平均値 (ウェイト 反映後) ⑪	全体評価 ⑫
		5点 ②	4点 ③	3点 ④	2点 ⑤	1点 ⑥					
I 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上											
1 医療の提供											
(1) 県立病院として積極的に対応すべき医療の充実											
(2) 医療従事者の確保、専門性の向上											
(3) 施設設備の整備											
(4) 医療に関する安全性の確保											
(5) 患者サービスの向上											
(6) 地域医療への支援											
2 医療に関する調査及び研究											
3 医療従事者等の研修											
II 業務運営の改善及び効率化											
1 経営体制の確立											
2 効率的・効果的な業務運営											
3 収入の確保、費用の節減・適正化											
III 財務内容の改善											
IV その他業務運営に関する重要事項											
1 人事に関する計画											
2 就業環境に関する計画											
全 体											

